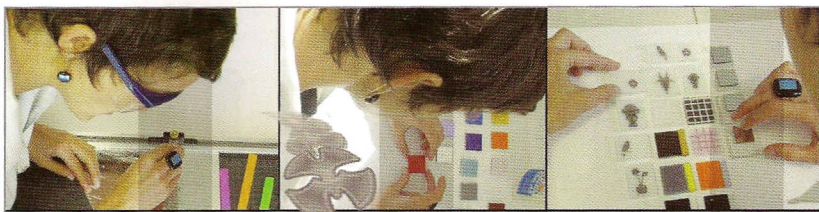


ガラスと
シルバーの
織りなす
アート



El arte en joyas de vidrio y plata

マリア (María Elorriaga) とチニー(Txini Elorriaga)、
ビルバオの2人姉妹が、アクセサリーの会社
「Matxi Glass Design」を立ちあげた。チニーがデザ
インしマリアが営業を担当するこの2人の
コンビネーションで、今やその作品
は、グッゲンハイム美術館、アート
レティコ ビルバオ、スペイン各
地のファッション空間、日本アメリ
カでの展覧会などあらゆる場所で見
られる。なぜ今Matxi Glassのアクセサ
リーがこれだけ注目を集めているか。そ
れはガラスとシルバーという素材に今
までにないアプローチで取り組んでい
るからである。

常に新しい技術、素材としての強度（床に
落としても無傷）、質の高さを求めチニー自らアメ
リカに足を運んでいる。そして今シアトル、カリフ
ォルニアの会社の特殊なガラスを使用するに至る。
制作はまずガラスの切り口を良くするため油を使っ
て材料を切断することからはじまる。不純物を取り
除いた後、それらを丁寧に何層も重ね合わせる。焼
成温度は900度前後で約28時間かけて窯で焼く。冷ま

した後、再び洗い、ようやくシルバーを埋め込む作
業に入る。まるで実験工房さながらの工程を経て生
み出されてくるのは、カラフルに彩られた指輪、ネ
ックレス、ピアス、カフスポタン等。どれも1つ
つ丁寧に手作業で作りに上げられたもので、上品
に光輝き、繊細かつ耐久性がある。デザイン
も洗練されていて、そこからは、時代に惑
わされないしっかりした土台を感じる。
それはいったい何か。美術大学で学んだ
こと、陶器磁器など別の素材で培っ
た経験、セゴビアのガラス工場での
実践、海外での作品発表、それに加
え、飽くことなき素材への探究心。この
裏付けがあって今のMatxi Glassの作品が存
在しているのである。

「素材としてかなり制限のあるガラス、だ
からこそ、何か新しい技術、視点、発想でその可能
性を探り続けたい」とチニーは言う。今後ますますの
活躍が期待される存在である。

www.matxi.com

Akane Niwa
Jesusaldo Fernández Bravo

